



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



1

NO.7

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2830地区
2023-24年度 ガバナー

築館 智大 (八戸ロータリークラブ)

鮫気浦堂



ロータリー会員・ロータリーファミリーの皆様
あけましておめでとうございます。

2023-24年度も半分が過ぎました。でも、まだ半分も残っています。
年初に立てた目標に向かって頑張っていきましょう。ミラクル1200!!

そして、今月は「職業奉仕月間」です。

職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを
社会のニーズ解決のために進んで役立てることで。

ロータリーの目的は

第1：知り合いを広めることによって奉仕の機会とする事

第2：職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する
機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにする事

第3：ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を
実践する事

第4：奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて国際理解、親善平和を推進する
事

ちょっと哲学的な声明ですが、職業奉仕はこの第2項を土台にしています。

1. 職業上の高い倫理基準
2. 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
3. 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

そして、職場で高い倫理基準を推進するためには、

1. 従業員の雇用、研修、指導において、誠意、責任、公平さ、尊重について説明し、その重要性を強調する。
2. 仕事仲間による模範的な行動を称え、奨励する。
3. 顧客、業者、仕事関係を接する際は、高い倫理基準で、思いやりと熟慮をもって行動する。
4. ビジネスや組織において、社会的・環境的に責任ある行動を推進する。

改めて。

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ロータリアンの行動規範

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける

如何でしたでしょうか。

新年、改めて見つめなおしてみませんか？



ガバナー公式訪問（10月12日～10月26日）

築館ガバナー公式訪問、6回目最後の報告となります。今回は、10月12日の五所川原イヴニングロータリークラブさんから10月26日の六ヶ所ロータリークラブさんまでの5クラブの報告となります。

今回の訪問では、峯雅夫ガバナー補佐（東第1G）、吉田敏宏ガバナー補佐（東第2G）、高瀬英人ガバナー補佐（西第1G）そして吉田賢治ガバナー補佐（南G）に同行して頂きました。

地区大会を前後しての訪問となり、少し気忙しいところもありましたが、各クラブの皆さんの心のこもった歓迎のおかげで、有意義な時間を過ごすことが出来ました。本当に感謝いたします。

◆五所川原イヴニングロータリークラブ 10月12日



▲佐々木会長（左）と赤城幹事

◆南部ロータリークラブ 10月17日



▲例会風景（南部ロータリークラブ）

◆三沢ロータリークラブ 10月24日



▲元木会長（右）と小比類巻会員

◆八戸ロータリークラブ 10月25日



▲紺野会長（右）と松本幹事

◆六ヶ所ロータリークラブ 10月26日



▲会長・幹事面談（六ヶ所ロータリークラブ）

2023-24年度の公式訪問では、石川佳共子ロータリーの友地区代表委員に、「ロータリーの友」の活用方法と投稿のお願いをして頂きました。多くのクラブに同行して頂き、築館ガバナーともども、大変心強く感じました。2年続けての大役、お疲れさまでした。



▲石川佳共子ロータリーの友地区代表委員による説明

7月から始まった地区内40クラブの公式訪問は、それぞれのクラブの歴史や文化、そして独自性を学ぶ機会となりました。様々な奉仕活動を通して、地域に根差した活動をされる会員の皆さんと一時だけではありませんが、交流出来たことは、宝ものとなりました。

皆さまのクラブが、さらに輝き、一層ご活躍されることを祈念いたします。

「前半を振り返って」各ガバナー補佐より

東第一グループ 峯 雅夫

上半期を終えてとても嬉しいのは、会員増強の報告ができることです。

東第1グループ6クラブの内、野辺地、七戸、東北、六ヶ所の4クラブが会員増となり、むつ、むつ中央が会員減となったもののグループ全体では140名から143名になりました。七戸は8名から10名と二桁復活され目標達成です。下半期むつ、むつ中央に期待しています。

奉仕活動では、六ヶ所 RC は入会2年目の会員が中心になって、新たな事業として六ヶ所ロータリーカップ卓球大会を開催。お母さんたちの口コミで当初の予定を超えて参加希望が増えて、泊、上北、野辺地、天間林、六戸、おいらせ、十和田の7地区から参加生徒数約70名の大きな大会となり、参加者、親からは、大会の賞品がとても素晴らしく、楽しかったと評判だったとのことです。



むつ、むつ中央、大畑衛星の3クラブは合同で、一般社団法人「りあん」さんの「障がいのある子にも野球を楽しませたい」という熱意溢れる企画に共鳴し、年齢、性別、障がいの有無にかかわらずバッティングを楽しみしあわせをつくる「みんなの野球」ユニバーサル野球をむつ市と共に共催しました。重症心身障がい児者「輪いどの会」とむつ市内の小学生の野球チーム、むつ工業高校の野球部、ロータリアンの混成チーム4チーム約60名が熱戦を繰り広げ、下北ジュニアウインドオーケストラが応援演奏して大いに盛り上げてくれました。参加した誰もが笑顔です。DEI とはこういうことなのかなと感じられる大会になりました。県内初のユニバーサル野球としてテレビ、新聞にも大きく取り上げられました。



紹介した二つの事業は、地域の皆さんの希望・熱意をロータリークラブがしっかりと形に仕上げ、地域に希望を生み出す活動だったと思います。

他に野辺地 RC は海岸清掃、読書感想文コンクールが新聞掲載され、七戸 RC の鷹山宇一記念美術館の鷹山賞児童作品展では七戸ロータリークラブ賞授与作品が展示されています。

東北 RC は下半期に小川原湖クリアウォーターリバイバルの計画があります。

ポリオ根絶に向けたインターアクトクラブ提唱高校へのポリオ出前授業も手ごたえを感じています。むつ RC がむつ工業高校全校生徒に、むつ中央 RC が田名部高校1年生全員に行いました。先生方へのインパクトも感じています。野辺地 RC も下半期に計画されています。



各クラブには、2月から始めてそれぞれ3回訪問させていただき、4巡目に入りました。ロータリークラブというのはそれぞれの歴史、文化があり例会、活動も多様性があることを学びました。上半期を終えてそれぞれ目標達成に近づいています。

東第1グループ、東第2グループ合同IM（4月13日（土）、むつ市で開催）は、「元気なクラブづくり」というテーマで開催します。各クラブから、地域での奉仕活動、親睦、職業人としての成長、リーダーシップ育成、会員増強、会員の満足度といったテーマで発表していただき、元気なクラブづくりのヒントを考える機会としたいと考えています。地域環境を共有する多様性のあるグループ同士お互い高めあえることを期待しています。

多くのロータリアンにご参加いただくことでグループの熱量を上げられると思いますので是非ともご参加をお願いします。

東第二グループ 吉田 敏宏

ガバナー補佐として、各クラブを訪問させていただき、東第2グループ6クラブには、各クラブ独自の素晴らしい奉仕活動があります。

長年続いている三沢ロータリークラブにおけるバックス奨学基金ゴルフ大会があります。この基金は、ドナルド A. バッカス大佐が退任、帰国の時県内から贈られた餞別約11万円を、「母子家庭の教育振興に役立つように」と三沢ロータリークラブに運営を委託されたことから始まっております。また、ゴルフコンペを通じ、基金を集めることにより、三沢から日本並びに世界に羽ばたく多くの奨学生を輩出し、日米親善と県内外のロータリアン同士の親睦を図ることが出来る奉仕活動であります。

また同クラブでは、今年、DE1推進のためパラリンピックでも有名になった「ボッチャ」による奉仕活動を行う予定となっております。「ボッチャ」という競技は、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。まさに、ロータリアンが目指すべき、DE1の形がある奉仕活動であると思います。

その他、東第2グループでは、三沢東ロータリークラブの青森県チビッコアイスホッケーキー大会、十和田東ロータリークラブの高校生に対する『とわだ面接セミナー』や十和田ロータリークラブによるインターアクトクラブと共に行う奉仕活動、十和田八甲ロータリークラブの青森県少年ラグビーフットボール大会等青少年育成による奉仕活動が続いております。最後においらせロータリークラブでは、過去のR1テーマ幕を利用したエコバック等の制作による障がい者就労支援の奉仕活動などがあります。

東第2グループの課題としては、当グループのみ会員が減少傾向にあることです。

元気なクラブにするためには、やはり会員が辞めないクラブ、仲間が増えるクラブ、楽しい活動があるクラブにしていかなければなりません。少しでも貢献できるようお一人お一人を大事にし、元気なクラブになるようガバナー補佐として尽力して参りたいと存じます。

終わりに東第1・第2グループ合同のIMが、2024年4月13日（土）に開催予定であります。「元気なクラブ」というテーマを掲げ、行って参りますので、地区の皆様、ご出席を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。



西第一グループ 高瀬 英人

上半期は、ガバナー公式訪問の同行に始まり、12月の西第一グループIMの開催まで、行事をこなしているだけで、あっという間に過ぎてしまった感じです。

各クラブに、ガバナーの意向を集約した書面を配ったり、IMのパネルディスカッションでコーディネーターをやったりと、自分の能力でみんなの為になりそうな事はやってきたつもりですが、時間が足りなくて不完全燃焼な感じです。

グループ内の各クラブは、それぞれ計画していた奉仕活動を進めています。たとえば、つがるRCでは、市内の三新田神社境内の「夫婦イチョウ」の木柱碑が老朽化したため、新しく作成し、クラブ会員と木造高校IAC会員で据え付けるという奉仕活動をしました。

このような活動は、町内会やIACとの連携した活動として、地域の活性化にも貢献するものとして推奨したい活動です。



親睦活動の点では、季節に合わせて、ボジョレー解禁日ワイン例会やクリスマス家族例会などを各クラブが開催して、他クラブの会員もゲスト参加して交流を深めているようでした。

クリスマス例会の折にRAC等のほかに、クラブ入会に誘っている人をゲストとして、ロータリークラブにお試し参加させる取り組みをしているクラブもあります。この取り組みが、会員増強として実を結ぶように期待しています。今日現在では、まだ年度初めに立てた増強目標数に届いていないクラブが多いようなので。

上半期に、訪問回数があまりできなかったクラブもあるので、下半期にはクラブ訪問をして、活動内容の話を聞いて回りたいと思っています。

さらに次年度は、西第一グループからガバナーがでるので、グループ内クラブと話をし、物理的にも精神的にも、地区運営の準備を整えて行きたいと思っています。



西第二グループ 工藤 孝子

コロナ禍を経て活動が徐々に戻って来ています。ガバナー訪問、地区大会では皆様に大変お世話になりました。グループの前半の活動を振り返り報告させていただきます。

弘前ではカルチャロードに弘前 RC、弘前西 RC、弘前東 RC が出店。弘前西 RC は、クラブの活動の広報と菊富士製造のパンの販売、その売り上げをポリオプラスに寄付。

弘前東 RC と弘前南高校インターアクトクラブは、盲導犬啓蒙と盲導犬育成の為の募金活動で約 16 万円を仙台の盲導犬育成センターに寄附。板柳 RC は、岩木川河川の清掃奉仕をして河川敷の環境保全に汗を流しました。大鰐 RC は、あじゃらカップ少年野球大会共催（優勝クラブ表彰）をして地域密着の奉仕を続けています。黒石 RC も蕎麦打ち例会、花桃植樹、図書寄贈等地域に貢献。弘前 RC は、弘前大学イベント用テントを寄贈。そのテントで学園祭の時にエンドポリオの啓蒙活動を致しました。平賀尾上 RC も地域に密着した活動をしております。コロナ禍から例会場の都合でお休みしたり不定期なので、平常に戻るまで大変だと思います。弘前アップル RC は、みらいネットに協賛した活動など新たな取り組みに挑戦しています。「お下がり会」のスタッフが来場者にわかるようにスタッフジャンパーを寄贈。地元の新しいグループと協力して地域に密着した活動をされる取り組みはこれから益々頼りにされる事と思います。

下期の 3 月 17 日アートホテル弘前シティに於いて IM を開催致します。講師に源新和彦パストガバナー、ミャンマーファミリークリニック代表 名知仁子氏をお迎え致します。（国境なき医師団を経て、ミャンマーで医療、保健指導、菜園、井戸掘り子供達への支援等々活動しています）

下期も変わらずよろしくお願ひいたします。



▲弘前 RC



▲弘前西 RC



▲弘前東 RC



▲板柳 RC



▲大鰐 RC



▲弘前アップル RC



▲黒石 RC



▲平賀・尾上ロータリークラブ

スポンサークラブである弘前西 RC の阿部さんの思いを引き継いで長年に渡り継続している学童野球大会

中グループ 工藤 真人

中グループ上期の活動として 10 月 29 日青森市のサンロード青森においてポリオ根絶募金活動を行いました。

また、青森山田高校において鈴木バストガバーナーにポリオに関してのレクチャーをしていただきました。



また、グループ内の目標達成状況は各クラブによって差がありますが、下期には目標達成を目指すように促していきたいと思えます。

下期における中グループガバナー補佐の抱負は、地域の状況やニーズに応じて変化しますが以下のように考えています。

- 1、 クラブサポートの充実；各クラブが適切に機能し、メンバーが満足できる環境で活動できるようにサポートを強化します。各クラブに訪問しクラブの運営の向上を促します。
- 2、 会員増強と多様性の促進；地域内で会員増強するための戦略を立て、特に若年層や異なるバックグラウンドを持つメンバーを引き入れる努力を強化します。会員の多様性を奨励し、地域社会により良い反映を目指します。
- 3、 地域奉仕プロジェクトの推進；地域社会のニーズに応えるために、クラブが実施する奉仕プロジェクトの質を高め、地域の課題に焦点を当て、ロータリーの奉仕活動を通じて地域社会に貢献します。
- 4、 ロータリー財団への寄付拡大；地区内のクラブ会員に対して、ロータリー財団への寄付を奨励し、その活動や影響を広めるため財団委員会と協力し啓蒙活動を推進します。
- 5、 交換留学生との交流強化；地域内のクラブ会員が交換留学生との交流に積極的に参加できるように支援し、地域と国際社会との理解を深めることを露座します。

南グループ 吉田 賢治

1. 各クラブの奉仕活動について

- 八戸 RC 母子生活支援施設への奉仕活動（花壇整備&夏祭り）
（インターアクトの生徒たちと共に）
- 八戸東 RC 「タンネエサシ スプラッシュ フェスティバル」 ※添付資料参照
八戸 JC 主催に協賛として参加、後援は八戸市教育委員会・八戸市連合 PTA
- 三戸 RC 11月 三戸学園（町立小中一貫教育校）にて 記念植樹 桜の木 10本実施
- 五戸 RC 五戸町産業まつり「献血活動 五戸町献血協議会」へ協賛
ロータ君と PR・献血活動に貢献 11月4日
高校剣道大会「剣聖旗」五戸町剣道協会へ協賛 トロフィー贈呈 8月27日
- 南部 RC 南部町立福田小学校へ記念植樹実施
- 八戸北 RC 八戸蕪島清掃活動 7月9日
- 八戸南 RC 「まべち川ふれあいウォーク」国交省東北地方整備局へ協賛・及び参加
まべち川 河川敷の清掃活動・まべち川大型水門の見学
八工大教授より「減災の取り組み」講演
- 八戸中央 RC インターアクト（八戸東高校）と街中花壇に花を植え、
八戸三社大祭前に市街地緑化に寄与した
- 八戸西 RC 8月1日 AM6:00～ 三社大祭前夜祭で汚れた中心街のゴミ拾い

各クラブとも積極的に奉仕活動を行っております。JCの事業に協賛・ともに活動し絆を深め八戸三社大祭を見ていただくすべての方に街のイメージアップのための活動（花植え&清掃）は地元新聞にも取り上げていただき公共イメージアップに貢献しております。

2. 半年を振り返っての南グループ 各クラブの目標達成度合い

会員増強で目標達成クラブは1、入会候補者がいるクラブは4、検討中が4クラブです。前期は事業も多く、会員増強にあまり時間をとれないクラブが多かったと思います。

3. 12月卒業式を迎える団体があったり、行事の少なめのこれらにむけて、各クラブとも
会員増強に動きが活発になるようにクラブ回り・情報提供していきます。

候補者は何曜日が時間を取りやすいか。ロータリーに対する思いや希望するものは何かをしっかりと
聞き取った上で、クラブを紹介できればと思います。

また、衛星クラブ設立に向けて2回ほど説明・打ち合わせ会を開催し1月17日に第3回
会合を持つ予定です。10名位でスタートできればと奮闘中です。

残り半年を南グループ 各クラブの会員拡大・奉仕活動活性化に寄与できるよう
尽力いたしますので宜しくお願い致します。

▲五戸町産業まつり

▲タンネエサシスプラッシュフェスティバル



会員動向

《 2023 年 11 月 》

【入会者】



横手 英幸
(七戸)
11 月 1 日入会



三浦 大地
(弘前西)
11 月 7 日入会

【退会者】

クラブ名	氏名	退会日
三戸	宗 定史	11 月 30 日

【ロータリー財団寄付】



花田 勝彦
(五所川原)
PHF+6

【米山記念奨学会寄付】

<米山功勞者>



林 均
(青森)
第1回



佐藤 一尚
(青森)
第1回

2023年11月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率 %	正会員数								My Rotary 登録率 %
				前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ (うち、むつ大畑)	4	83.00	49 (9)	0 (0)	0 (0)	49 (9)	3 (1)	50 (9)	2 (0)	3 (0)	28.57
	野辺地	4	83.34	14	0	0	14	2	13	1	0	92.86
	七戸	3	85.19	9	1	0	10	2	8	2	0	20.00
	東北	3	64.70	17	0	0	17	2	16	1	0	82.35
	むつ中央	3	68.00	21	0	0	21	0	22	0	1	14.29
	六ヶ所	4	76.00	32	0	0	32	1	31	1	0	18.75
	小計				142	1	0	143	10	140	7	4
東第二グループ	三沢	4	55.43	25	0	0	25	1	24	1	0	40.00
	十和田	4	56.00	39	0	0	39	11	38	1	0	25.64
	十和田東	4	78.40	26	0	0	26	2	26	0	0	53.85
	おいらせ	4	80.00	6	0	0	6	1	6	0	0	50.00
	三沢東	3	71.80	35	0	0	35	4	35	0	0	31.43
	十和田八甲	3	72.00	82	0	0	82	1	80	2	0	36.59
	小計				213	0	0	213	20	209	4	0
西第一グループ	五所川原	5	61.30	54	0	0	54	6	54	0	0	79.63
	金木	4	83.00	12	0	0	12	1	12	0	0	8.33
	鱒ヶ沢	2	57.10	14	0	0	14	2	14	0	0	28.57
	鶴田	3	79.17	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	47.10	26	0	0	26	2	26	0	0	38.46
	つがる	3	61.60	33	0	0	33	0	33	0	0	33.33
	五所川原イザニング	2	46.00	28	0	0	28	7	28	0	0	53.57
小計				175	0	0	175	19	175	0	0	
西第二グループ	弘前	4	58.70	45	0	0	45	3	40	5	0	55.56
	弘前東 (うち、弘前東桜華)	2	100.00	16 (9)	0 (0)	0 (0)	16 (9)	5 (3)	18 (10)	0 (0)	2 (1)	35.29
	板柳	2	85.00	10	0	0	10	0	11	0	1	40.00
	黒石	3	72.00	20	0	0	20	3	19	1	0	55.00
	大鰐	3	60.00	10	0	0	10	0	10	0	0	30.00
	弘前西	2	100.00	28	1	0	29	4	28	1	0	68.97
	平賀・尾上	2	33.30	9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
弘前アップル	2	44.80	18	0	0	18	3	19	0	1	66.67	
小計				156	1	0	157	18	154	7	4	
中グループ	青森	4	61.50	100	0	0	100	8	96	5	1	100.00
	青森北東	2	88.30	23	0	0	23	3	22	1	0	65.22
	青森中央	2	75.00	6	0	0	6	1	6	0	0	33.33
	青森モーニング	2	60.90	23	0	0	23	4	22	1	0	47.83
小計				152	0	0	152	16	146	7	1	
南グループ	八戸	4	58.20	64	0	0	64	0	60	6	2	40.63
	八戸東	3	100.00	49	0	0	49	0	48	2	1	57.14
	三戸	4	98.00	10	0	1	9	1	9	1	1	100.00
	五戸	3	88.90	12	0	0	12	1	12	0	0	50.00
	南部	3	70.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	3	73.20	38	0	0	38	8	38	1	1	50.00
	八戸南	2	76.00	30	0	0	30	0	31	0	1	100.00
	八戸中央	4	49.10	22	0	0	22	5	20	2	0	45.45
八戸西	3	46.10	34	0	0	34	21	34	0	0	44.12	
小計				269	0	1	268	36	262	12	6	
合計 40RC				1,107	2	1	1,108	119	1,086	37	15	50.70

※ () 内は衛星クラブの会員数です

期首会員数は2023年6月末会員数です

7月1日の会員数は1,087名です

11月末現在の入退会人数です



地区行事予定

2024年1月 職業奉仕月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(月)	元日	
2	(火)		
3	(水)		
4	(木)		
5	(金)		
6	(土)		
7	(日)	ガバナーエレクト国際協議会（～12日）	アメリカ・オーランド
8	(月)	成人の日	
9	(火)		
10	(水)		
11	(木)		
12	(金)		
13	(土)		
14	(日)		
15	(月)		
16	(火)		
17	(水)		
18	(木)		
19	(金)		
20	(土)	RIJYEM2025青森会議準備委員会、ガバナー指名委員会 第2回諮問委員会（花田GE国際協議会報告）	ホテル青森
21	(日)		
22	(月)		
23	(火)		
24	(水)		
25	(木)		
26	(金)		
27	(土)		
28	(日)		
29	(月)		
30	(火)		
31	(水)		



地区行事予定			
2024年2月 平和構築と紛争予防月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(木)		
2	(金)		
3	(土)		
4	(日)		
5	(月)		
6	(火)		
7	(水)		
8	(木)		
9	(金)		
10	(土)		
11	(日)	建国記念の日	
12	(月)	振替休日	
13	(火)		
14	(水)		
15	(木)		
16	(金)		
17	(土)	2024-25年度のための地区チーム研修セミナー	五所川原商工会館 / ホテルサンルート五所川原
18	(日)		
19	(月)		
20	(火)		
21	(水)		
22	(木)		
23	(金)	天皇誕生日	
24	(土)		
25	(日)		
26	(月)		
27	(火)		
28	(水)		
29	(木)		